

能代高等学校「企業ガイダンス」【令和2年9月9日（水）】

株式会社大栄木工、株式会社伊徳、秋田県立大学秋田キャンパスによる3つの講演が行われました。講演の内容を紹介します。

1. 株式会社大栄木工

- ① 木製建具のスペシャリスト集団であり、
- ② 日本全国、海外で活躍している、
- ③ 平均年齢34歳という若い力で業界を切り開いている会社新国立競技場、伊勢神宮外宮の神楽殿、首里城の黄金御殿等のほか、大使館やシンガポール国立大学学生寮など、施工実績は日本国内にとどまらず、海外にも及ぶ。能登社長は、自身の体験をもとに、「一見、役に立たないような経験でも、その経験は様々な場面で生きてくる。県内に限らずチャレンジしてほしい。一方で、このコロナ禍で特色ある地方が注目されている。今すぐでなくとも、いつかは能代に戻ってきて、地元こんな企業もあることを思い出してほしい。」と語った。

2. 株式会社伊徳 塚本健佑 氏（能代高校OB）

入社4年目。就職を考えると、「給料が高い」とか「都会がいい」とか曖昧な気持ちで決めてしまいがちだが、仕事の内容に魅力を発見し、自分の意思を持って選択することの大切さを語った。

魅力を発見する力を身につけるためには、

- ①好きなものを「好き」で終わらせず、より深く知る
- ②ジャンルを超えてみる
- ③友人の夢を聴いたり、自分の夢を話したりすること、の3つが大切である。



3. 秋田県立大学秋田キャンパス キャリア支援チーム 佐藤和昭 氏

「理系の大学での学びがどのように就職につながっていくのか～高校での文理選択から大学卒業後に就職した企業について～」と題して講演。今、何をしたいのか「夢」を見つけることが大事。大学選びは、その「夢」を実現するための近道となる。学科の名前から得る印象だけで、本当の内容ははかれない。しっかりと内容を調べた上で、決定することが大事である。チャレンジ精神をもって、自分の意思で進路を決めてほしい。

秋田高校「企業ガイダンス」【令和2年10月7日（水）】

秋田県立大学秋田キャンパスによるセミナーと株式会社羽後設備により講演が行われました。講演の内容を紹介します。

1. 秋田県立大学秋田キャンパス キャリア支援チーム 野崎敏雅 氏

秋田県立大学では工学系の学部と理学・農学系の学部がある。工学系は「ものづくり」に関連した学部で物理の知識が必要になる。理学・農学系は「生き物」に関する学部で生物の知識が必要。ある大学の例を挙げれば、理系の学部については8～9割が大学院に進学している。理系の学部を選択するときは、4年ではなく、大学院も含めた6年セットで考えた方がよい。



また、学卒の就職に関しては「学びを生かして就職するパターン」と「視野を広げて総合的な仕事に就くパターン」の大きく2つあるとし、県立大学生の就職先についても具体的に紹介した。

2. (株)羽後設備 代表取締役 佐藤裕之 氏

秋田には「ハタハタ」「とんぶり」等の地域資源があるが、「強い風」も立派な地域資源。大都市圏の大手企業に秋田の地域資源をとられてはいけない、地域の資源で得た利益を地域に還元したい、という強い思いで仕事をしている。

秋田県の少子高齢化の状況は、日本全体の30年先を表していると言われる。時代は揺れ、価値観が変化するなかで、新しい生き方が求められる。親や先生の言うことを鵜呑みにせず、自分自身で学び、何をやりたいのか考え、感性を磨くべき。これからは一人一役ではなく、一人で何役も担える人としての付加価値を持つことが大事。「セレンディピティ」という言葉があるが、予測する力を身につけ、事実ベースで判断すること、いろんな経験をし、他人と力を合わせて物事に取り組むことで、「予期せぬ幸せを引き込む」ことができる。



角館高校「企業ガイダンス」【令和2年12月11日（金）】

第一部では、秋田県立大学秋田キャンパスのキャリア支援チーム 佐藤和昭氏による就職セミナーが行われ、自分自身の「夢」を見つけ、自分の意思を貫くことの大切さについて話してくださいました。



第二部は、県内企業 15 社のブースを訪問（1 回あたり 20 分×3 ローテーション）し、各企業の担当者から詳しく説明を聞きました。

【参加企業】

乳頭温泉組合（宿泊業）、わらび座（複合サービス事業）、万六建設（建設業）、
瀧神巧業（建設業）、オフィスレイ（介護・福祉業）、インフォテック（情報関連業）、
自然科学調査事務所（建設コンサルタント業）、エイブリック（製造業）、
タニタ秋田（製造業）、タカヤナギ（小売業）、秋田おばこ農業協同組合（複合サービス業）、
ヤマダフーズ（食品製造業）、秋田厚生農業協同組合連合会（医療業）、
北都銀行（金融業）、カロール秋田グループ（小売業）



【ガイダンスの感想～アンケートから～】

- 様々な企業、しかも県内にある企業の方の生の声を聞けてとても面白かった。
- もっといろいろな企業の話聞く回数が増えてほしい。
- 秋田県内ならではの働き方やそれぞれの企業の良さをたくさん知る事ができました。
- あまり興味がなかった企業も見学して、自分が思っていた仕事を違えることが多くて驚きました。